



第35号 沼津駅周辺総合整備事業だより

沼津発⇒未来へ



今月の一枚

“あゆみ橋の河津桜”
毎年2月頃、狩野川あゆみ橋付近から早咲きの河津桜を楽しめます。

沼津の新しいまちづくりが始まっています。「沼津発⇒未来へ」は県と沼津市が共同で進めている鉄道高架事業を含む沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況や最新の情報等についてお知らせする広報紙です。電子書籍版はShizuoka-ebooksで。

● 沼津のまちづくりに関する「皆さんからのご意見」を冊子にまとめました



事業への理解を深めていただくとともに、沼津の新たなまちづくりについて、ご意見を伺うため、沼津駅周辺と原地区で「まちかどトーク」を開催しています。

この度、平成27年9月から約2年間（計18回）のまちかどトークでいただいた約2,000件のご意見を冊子にまとめました。3月中旬ごろ公開予定です。

冊子の主な内容

皆さんがどういった内容に関心があるのかという点に注目して分類、整理しています。

- まちかどトークとは
 - 皆さんからのご意見
 - ・沼津駅付近連続立体交差事業のご意見
 - ・沼津市全域についてのご意見
 - ・沼津駅周辺地区についてのご意見
 - ・原地区についてのご意見
- など



沼津のオリジナリティーを感じさせるものが欲しい

子どもたちの世代のために、鉄道の高架化は必要

駅や周辺施設は、すべてバリアフリーにしてほしい

駅南北を移動する不便さは、観光客にも不評



ご意見について

いただいたご意見は、沼津駅周辺や原地区のまちづくりに反映させていきます。今後も皆さんと情報の共有を図りながら、魅力あるまちづくりに取り組んでいきます。

まちかどトークへのご来場ありがとうございます。
引き続き開催していきますので、今後もたくさんのご意見をお待ちしております。



裏面もご覧ください

● めまづまちづくりシンポジウム、1300人が参加！



2月7日（水）に「沼津駅の高架化を実現する市民の会」が「めまづまちづくりシンポジウム」を開催しました。

姫路商工会議所の阿部部長から、鉄道高架を活用したまちづくりを官民一体で進め、新たなにぎわいが創出された姫路市の事例が紹介されました。

600人を予定していたところ、当日約1300人も
の来場者があり、沼津市民の事業への関心の高さ
や高架推進への期待の大きさが伺えました。



川勝知事



大沼市長



姫路市の事例紹介

● 500名の沼津情報ビジネス専門学校生に事業PR！

全校生徒約500名の前で事業の概要説明、将来の沼津駅周辺イメージCGを上映しました。

公務員科・ビジネス科の生徒約40名に対して、グループワークも実施しました。

《生徒からの意見》

～目指すべき沼津駅のコネクト～

- ・ いろいろな年代が楽しめる沼津駅
- ・ 清潔で利用しやすい沼津駅
- ・ スポーツをする人にも便利な沼津駅 など

これからの沼津を担う若い世代の柔軟な発想を参考に駅周辺のまちづくりを進めてまいります。



静岡県沼津土木事務所 都市計画課鉄道高架班

〒410-0055 沼津市高島本町1番3号
TEL: 055-920-2222・FAX: 055-926-5527
E-mail: numado-toshikei@pref.shizuoka.lg.jp
URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/kouka/>



沼津市沼津駅周辺整備部推進課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号
TEL: 055-934-4768・FAX: 055-934-2310
E-mail: suishin@city.numazu.lg.jp
URL: <http://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station/index.htm>